

# 防災教育実践報告

日 時 令和4年6月10日  
 1、2校時  
 対 象 第5学年1、2組  
 会 場 校庭  
 指導者 上田 功司  
 高橋 淳子  
 瑞江消防署  
 瑞江第八分団






## 1 主題名 防災体験学習【行事】

## 2 ねらい

- ・災害発生時の疑似体験や初期対応の訓練をすることで、災害の恐ろしさを知り、身を守ることができるようにする。
- ・地域の方の活動や地域の方から見守られていることを知り、自分も地域の一員である自覚をもてるようにする。

## 3 指導略案

### (1) 展開

| 時間        | 主な学習活動   | ・指導上の留意点等、児童の気付き発言等   |
|-----------|--|---|
| 導入<br>5分  | 1. 校長先生の話聞く。<br>2. 消防署員の方の話聞く。   | ・活動のねらいを意識させる。また、活動の見通しをもたせ、主体性を高める。<br>  |
| 展開<br>80分 | 3. 4グループに分かれ、ローテーションして体験学習を行う。<br>①起震車体験<br>・巨大地震の揺れを体験し、地震時の身の守り方を知る。<br>②煙体験<br>・煙が充満したハウス内の歩行を体験し、火災時の避難の仕方を知る。<br>③消火器訓練<br>・火災を発見してから消火器を使うまで、一連の流れを体験する。<br>④通報訓練<br>・119番通報の体験を通して、火災や事故に遭遇したときに通報で伝える内容や伝え方について知る。 | ・授業者とPTAのボランティアで分担し、場の安全を図る。<br>・健康や心理面で不安のある児童について配慮する。<br>①起震車体験<br>「予想以上に揺れて強かったけど、身の守り方が分かった。体験できてよかった。」<br><br>②煙体験<br>「炎だけでなく、煙も怖いことを知った。低い姿勢になり、煙を吸い込まないようにした。」<br><br>③消火器訓練<br>「消火器の使い方が分かった。いざというときに慌てないで使えるようになりたい。」<br><br>④通報訓練<br>「通報するときに伝えればよいことが分かった。最初は緊張して、うまく言えなかった。」<br> |
| 終末<br>5分  | 4. 消防署員の方の話聞き、お礼の言葉を伝える。<br>5. 防災体験学習について振り返る。   | ・地域の方の活動に対する感謝の思いをもたせるとともに、自分も地域の一員として今回学んだことを生かせるように学習を振り返る。   |

